

## 平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エムティーアイ  
 コード番号 9438 URL <http://www.mti.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(氏名) 前多 俊宏  
 (氏名) 松本 博

TEL 03-5333-6323

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	14,822	0.8	△107	—	△96	—	△121	—
24年9月期第2四半期	14,700	△10.0	1,150	△35.3	1,140	△35.5	176	△80.8

(注) 包括利益 25年9月期第2四半期 △57百万円 (—%) 24年9月期第2四半期 158百万円 (△83.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	△9.57	—
24年9月期第2四半期	13.56	—

当社は平成25年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っています。1株当たり四半期純利益は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	13,771	—	8,214	—	—	56.2
24年9月期	13,971	—	8,922	—	—	61.9

(参考) 自己資本 25年9月期第2四半期 7,746百万円 24年9月期 8,645百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	4,000.00	4,000.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は平成25年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っています。平成25年9月期の配当予想額は当該株式分割後の数値を記載しています。詳細は次ページ「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,400	0.1	500	△70.7	470	△72.3	150	37.1	11.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は平成25年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っています。1株当たり当期純利益は当該株式分割後の数値を記載しています。なお、当該株式分割前の1株当たり当期純利益は1,194円87銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期2Q	13,368,800 株	24年9月期	13,368,800 株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	815,100 株	24年9月期	440,100 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期2Q	12,656,150 株	24年9月期2Q	13,044,509 株

当社は平成25年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っています。期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスクなど、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響なども含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては四半期決算短信 添付資料3~4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成25年5月10日(金)に機関投資家等に対して第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会の模様および説明内容(動画)については、当日使用する決算説明会資料とともに、説明会終了後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(その他の特記事項)

当社は平成24年10月31日開催の取締役会において、株式の分割および単元株式制度の採用について決議し、平成25年4月1日を効力発生日として普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株としています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 2013年9月期 第2四半期の概況(2012年10月1日～2013年3月31日)

当第2四半期は、スマートフォン端末の新規モデル発売のタイミングである商戦期(12月、3月)にスマートフォン向けサービスの有料会員数のさらなる拡大を図るべく、積極的なプロモーションを展開しました。

その結果、主力コンテンツの音楽系サービスや健康系サービスの他、コミックや小説等の電子書籍も順調に有料会員数を伸ばすことができ、スマートフォン向けサービスの有料会員数は2013年3月末で426万人(2012年9月末比113万人増)となりました。

一方、フィーチャーフォン向けサービスにおいては、フィーチャーフォンからスマートフォンへの移行が進んでいるものの、純減ペースが鈍化傾向にあり、同サービスの有料会員数は2013年3月末で400万人(同100万人減)となりました。

以上の結果、2013年3月末の有料会員数合計は826万人(同13万人増)となりました。なお、2012年9月末から微増ながらも3四半期連続で純増し、スマートフォン向けサービスの有料会員数の比率は51.6%と過半を超えています。

売上高は、前年同期と比べて全体の有料会員数が減少していますが、連結子会社 Jibe Mobile 株式会社のキャリア向けシステム受注が好調であったこと等から、14,822百万円(前年同期比0.8%増)となり、前年同期と同水準となりました。

売上総利益は、売上高が前年同期と同水準を確保し、音楽系サービスにおいてダウンロード数が減少したことを主因に原価率が低下(前年同期20.4%から17.0%に低下)した結果、12,305百万円(同5.2%増)となりました。

営業利益、経常利益および四半期純利益は、売上総利益が増益となりましたが、有料会員数の獲得を最優先し商戦期に過去最高の獲得数を実現した結果、販売費及び一般管理費(主に広告宣伝費)が大幅に増加し、それぞれ△107百万円、△96百万円、△121百万円となりました。

#### 連結業績(2012年10月1日～2013年3月31日)

(単位:百万円)

	2013年9月期 第2四半期累計 期間	2012年9月期 第2四半期累計 期間	増減	
			金額	増減率
売上高	14,822	14,700	+122	+0.8%
売上総利益	12,305	11,695	+609	+5.2%
営業利益	△107	1,150	△1,257	-
経常利益	△96	1,140	△1,237	-
四半期純利益	△121	176	△298	-

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産・負債・純資産の状況

当第2四半期末の資産合計は13,771百万円となり、2012年9月末対比199百万円の減少となりました。

資産の部については、流動資産では売掛金が増加した一方で主に現金及び預金の減少により442百万円の減少となりましたが、固定資産では主にソフトウェアや繰延税金資産の増加により242百万円の増加となりました。

負債の部については、流動負債では買掛金が減少した一方で主に未払金が増加したことにより433百万円の増加となり、固定負債では主に退職給付引当金が増加したことにより74百万円の増加となりました。

純資産の部については、四半期純損失として121百万円の計上、自己株式の取得や配当金の支払いにより708百万円の減少となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2013年9月期 第2四半期末	13,771	8,214	56.2	617.03
2012年9月期末	13,971	8,922	61.9	668.69

(注) 当社は2013年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っています。1株当たり純資産は2012年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

## ② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期における現金及び現金同等物は、2012年9月末対比636百万円減少の1,927百万円となりました。当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失の計上や売上債権の増加、仕入債務の減少により資金流出がありましたが、減価償却費、未払金の増加等により1,132百万円の資金流入（前年同期は1,796百万円の資金流入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に無形固定資産（主にソフトウェア）の取得による支出により890百万円の資金流出（前年同期は869百万円の資金流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に自己株式の取得による支出と配当金の支払いにより914百万円の資金流出（前年同期は1,083百万円の資金流出）となりました。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2013年9月期 第2四半期	1,132	△890	△914	1,927
2012年9月期 第2四半期	1,796	△869	△1,083	2,945
2012年9月期	2,682	△2,062	△1,167	2,563

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

下期についても、上期に引き続きスマートフォン向けサービスの有料会員数を拡大する方針ですが、有料会員数の獲得については上期に成果があったものの、プロモーション効率の面では課題が残っているため、その向上に向けた取り組みも同時に実施していきます。

有料会員数の拡大に向けては、iPhone 向けの有料会員数の拡大に取り組んでいくとともに、引き続き新規モデルの発売に合わせてプロモーション効率を意識した効果的な広告宣伝費の投入、そして各カテゴリーのサービス機能を拡充していきます。

音楽系サービスでは、ユーザーにあらゆるシーンで音楽を楽しんでいただけるための仕組みづくりの整備を行っていきます。健康系サービスでは、ルナルナブランドの拡張に取り組むとともに、ヘルスケア関連の事業展開に取り組んでいきます。市場拡大が期待できる電子書籍については、有力作品の追加投入やサービス改善を図り、有料会員数の拡大に繋げていきます。

また、当社独自のスマートフォン向け会員認証・決済プラットフォーム『mopita』のID数が2013年4月に800万を突破しており、今後もユーザーの利便性を追求することにより、ID数のさらなる拡大に取り組んでいきます。

これらを通じて通期連結業績予想の達成を目指していきますが、あわせてスマートフォンビジネスの成功モデルの確立に向けてプロモーション効率の改善は喫緊の課題であるため、その改善に全力で取り組み、来期以降の有料会員数拡大と収益確保の両立に繋げていきます。

なお、2012年10月31日に発表しました通期連結業績予想については、本日発表しました「第2四半期連結業績予想との差異、通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり下方修正しました。

**2013年9月期 通期連結業績予想**  
(2012年10月1日～2013年9月30日)

連結		
売上高	29,400百万円	(前期比 0.1%増加)
営業利益	500百万円	(前期比 70.7%減少)
経常利益	470百万円	(前期比 72.3%減少)
当期純利益	150百万円	(前期比 37.1%増加)

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微です。

### (4) 追加情報

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,563,283	1,927,253
売掛金	6,188,642	6,418,056
未収還付法人税等	170,359	-
繰延税金資産	377,178	424,534
その他	599,518	638,145
貸倒引当金	△268,158	△219,316
流動資産合計	9,630,823	9,188,672
固定資産		
有形固定資産	218,095	205,436
無形固定資産		
ソフトウェア	2,255,082	2,389,280
のれん	171,126	173,360
その他	57,546	74,383
無形固定資産合計	2,483,755	2,637,025
投資その他の資産		
投資有価証券	376,039	332,556
敷金及び保証金	467,695	463,548
繰延税金資産	751,034	824,295
その他	54,529	130,600
貸倒引当金	△10,283	△10,280
投資その他の資産合計	1,639,014	1,740,721
固定資産合計	4,340,866	4,583,182
資産合計	13,971,689	13,771,855

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,233,354	1,015,464
1年内償還予定の社債	62,880	74,008
1年内返済予定の長期借入金	99,118	—
未払金	1,964,994	2,758,678
未払法人税等	7,941	77,796
コイン等引当金	420,925	389,094
その他	777,430	685,588
流動負債合計	4,566,643	5,000,631
固定負債		
退職給付引当金	363,365	436,501
負ののれん	67,894	63,335
その他	51,722	57,345
固定負債合計	482,983	557,182
負債合計	5,049,626	5,557,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,562,740	2,562,740
資本剰余金	3,078,260	3,078,260
利益剰余金	3,394,389	2,756,250
自己株式	△397,409	△695,269
株主資本合計	8,637,981	7,701,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,881	29,530
為替換算調整勘定	5,427	14,513
その他の包括利益累計額合計	7,308	44,043
新株予約権	211,940	245,140
少数株主持分	64,832	222,875
純資産合計	8,922,062	8,214,041
負債純資産合計	13,971,689	13,771,855



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 【第2四半期連結累計期間】

	(単位:千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	14,700,620	14,822,933
売上原価	3,005,230	2,517,728
売上総利益	11,695,389	12,305,205
販売費及び一般管理費	10,545,236	12,412,546
営業利益又は営業損失(△)	1,150,152	△107,341
営業外収益		
受取利息	86	93
負ののれん償却額	4,558	4,558
持分法による投資利益	—	1,953
還付加算金	—	6,169
新株予約権戻入益	4,513	2,219
その他	6,217	5,456
営業外収益合計	15,376	20,450
営業外費用		
支払利息	5,564	4,097
持分法による投資損失	12,090	—
自己株式取得費用	2,690	2,388
その他	5,131	3,587
営業外費用合計	25,476	10,073
経常利益又は経常損失(△)	1,140,051	△96,964
特別利益		
関係会社株式売却益	—	44,036
特別利益合計	—	44,036
特別損失		
固定資産除却損	61,809	24,818
投資有価証券評価損	—	86,939
のれん減損損失	278,768	—
和解金	41,095	—
特別損失合計	381,672	111,758
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	758,378	△164,686
法人税、住民税及び事業税	507,082	49,401
法人税等調整額	87,114	△114,414
法人税等合計	594,197	△65,013
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	164,181	△99,673
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△12,762	21,504
四半期純利益又は四半期純損失(△)	176,943	△121,178

## 四半期連結包括利益計算書

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	164,181	△99,673
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,084	27,649
為替換算調整勘定	△6,385	12,085
持分法適用会社に対する持分相当額	1,852	2,526
その他の包括利益合計	△5,617	42,261
四半期包括利益	158,563	△57,412
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,326	△84,442
少数株主に係る四半期包括利益	△12,762	27,030

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	758,378	△164,686
減価償却費	673,558	876,399
コイン等引当金の増減額(△は減少)	△26,787	△31,830
退職給付引当金の増減額(△は減少)	54,421	73,135
受取利息及び受取配当金	△472	△332
支払利息	5,564	4,097
固定資産除却損	61,809	24,818
投資有価証券評価損益(△は益)	—	86,939
のれん減損損失	278,768	—
売上債権の増減額(△は増加)	697,308	△220,915
仕入債務の増減額(△は減少)	△127,922	△218,539
未払金の増減額(△は減少)	491,968	792,632
その他	△81,388	△262,441
小計	2,785,206	959,276
利息及び配当金の受取額	472	332
利息の支払額	△5,564	△4,097
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△983,736	176,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,796,377	1,132,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△799,012	△1,013,642
投資有価証券の取得による支出	△45,000	△800
関係会社株式の取得による支出	△700	△90,600
関係会社株式の売却による収入	—	226,500
敷金及び保証金の回収による収入	1,393	—
その他	△26,096	△11,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△869,415	△890,012
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△100,098	△99,118
自己株式の取得による支出	△422,693	△297,860
配当金の支払額	△534,752	△517,148
その他	△26,093	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,083,636	△914,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,385	35,872
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△163,060	△636,029
現金及び現金同等物の期首残高	3,108,759	2,563,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,945,699	1,927,253

**(4) 継続企業の前提に関する注記**

該当事項はありません。

**(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記**

該当事項はありません。